

## 骨盤部 CT 画像に基づく妊娠出産痕形成要因に関する研究

### 1. 研究の対象

2004年1月1日から2022年12月31日の期間内に当院で骨盤を含むCTを撮像した、撮像時の年齢が20歳以上80歳未満の患者女性の方

### 2. 研究目的・方法

本研究では法医学領域、考古学領域でヒト寛骨耳状面前溝周辺に観察される骨変形と妊娠出産歴との関係を検証することを目的とします。

妊娠出産痕は女性において明瞭にみられること、年齢が増加するほど発達する傾向にあること、妊娠回数との関連性が認められることが知られており、本研究では妊娠出産が骨盤骨の形態に及ぼす影響についてCTデータと対象の方の情報（年齢、性別、身長、体重、妊娠・出産経験の有無、あればその回数）を使って検討します。

研究実施期間：研究実施許可日～2028年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：CTデータ、年齢、性別、身長、体重、妊娠・出産経験の有無。あれば、その回数等

### 4. 外部への試料・情報の提供

情報は全てハードディスクに保存してやり取りし、各機関のサーバーを介する以外インターネット接続がないコンピュータ上に保管します。秋田大学から各機関に情報が提供される際、年齢、妊娠出産履歴と骨盤部CT画像以外の個人情報 は全て破棄し、個人の特定が不可能な状態にします。

### 5. 研究組織

#### 【研究代表機関】

秋田大学産婦人科学講座 寺田幸弘（研究代表者）

秋田大学放射線医学講座 森菜緒子

秋田大学産婦人科学講座 小野有紀

#### 【共同研究機関】

山梨大学医学部 法医学講座 安達 登

慶應義塾大学文学部 河野礼子

東京大学大学院理学系研究科 中村謙伸

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出  
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

小野 有紀（秋田大学産婦人科学講座 医員）

連絡先：秋田市本道 1-1-1 秋田大学産婦人科教室

018-884-6163

研究代表者：

秋田大学大学院医学系研究科 医学専攻 機能展開医学系 産婦人科学講座

寺田 幸弘

-----以上